

令和8年度 基金運用計画

I 金利情勢

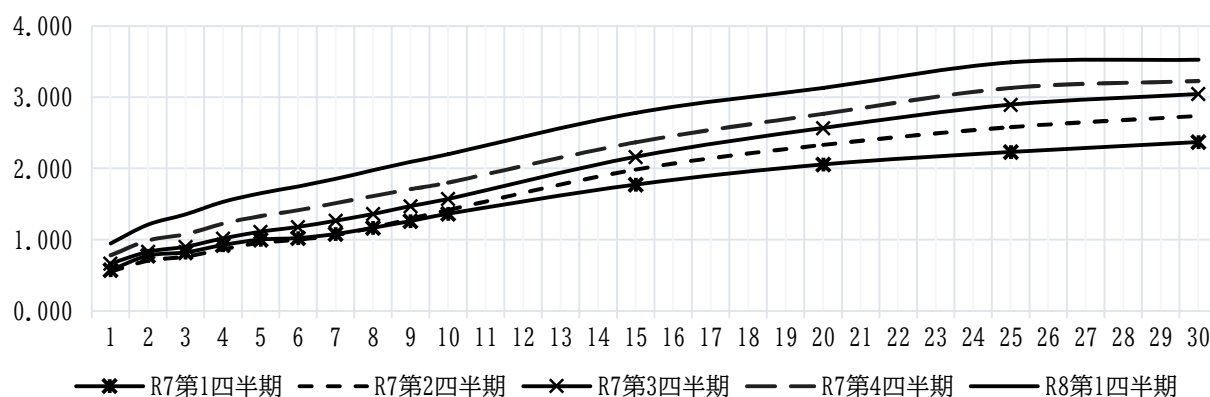
日本銀行「経済・物価情勢の展望（2026年1月）」における金融政策運営によれば、消費者物価前年比+2%の「物価安定の目標」の下、令和8年前半には2%を下回る水準まで低下すると予想されるが、賃金と物価の緩やかな上昇を背景に、消費者物価の基調的な上昇率は緩やかに上がり続けることが見込まれる。中長期的には、景気改善の中で人手不足感が強まり予想物価上昇率が上昇することで、基調的な消費者物価の上昇率は徐々に高まり、「物価安定の目標」と概ね整合的な水準で推移すると考えられる。また、名目金利から予想物価上昇率を差し引いた実質金利が極めて低い水準にあることを踏まえると、経済・物価情勢の改善に応じて、引き続き政策金利を引き上げ、金融緩和の度合いを調整していくことになるとの見解が示されている。

令和6年3月に日本銀行金融政策であるマイナス金利が8年ぶりに解除されて以降、政策金利は0.250%ずつ段階的に引き上げられ、直近では令和7年12月に0.750%へと引き上げられた。今後の利上げについて、証券会社によって時期に関する見解は分かれるものの、全体としては、賃金と物価の上昇が継続すれば、半年に1回程度の利上げペースが維持され、令和8年度中に1.250%まで引き上げられる可能性が示唆されている。

かねてより、消費や投資等への影響から継続的な利上げは困難との見方もあったが、令和7年度下半期において、今後の金融政策や財政政策に対する市場参加者の想定が変化し、金利の先高観が醸成されている。そのため、直近1年間におけるイールドカーブの変化は、全体としては上方にシフトしつつ、短期・中期ゾーンより長期・超長期ゾーンの上昇幅が大きくなっている。

金利情勢は、令和8年度においても上昇傾向の継続を見込む予想が多いものの、政策金利の引き上げが前提となっているため、賃金と物価の動向次第では現在の傾向が維持されるとは限らない。また、直近では、日本銀行の審議委員人事や、政府要人による金融政策への言及等が報じられたことで、利上げの速度が鈍化するとの見方が出てきている。金利の先行きは流動的であり、引き続き金利情勢の注視を要する。

イールドカーブの推移



II 基金運用の現状及び今後の展望

(単位：円)

基金名	令和6年度末 現在高	令和7年度中増減見込		令和7年度末 現在高見込
		積立(増)	取崩(減)	
財政調整基金	8,017,639,250	1,057,532,332	0	9,075,171,582
公共施設整備基金	20,567,530,046	3,099,914,128	1,630,000,000	22,037,444,174
学校施設整備基金	20,183,216,706	2,044,929,103	1,670,000,000	20,558,145,809
吉祥寺まちづくり基金	5,096,197,893	1,036,568,887	0	6,132,766,780
公園緑化基金	5,790,441,947	641,576,606	400,000,000	6,032,018,553
国際交流平和基金	244,787,423	1,756,526	75,223,000	171,320,949
市民たすけ合い基金	253,408,376	1,818,387	30,000,000	225,226,763
青少年善行表彰基金	6,256,236	44,893	150,000	6,151,129
高齢者住宅運営基金	526,082,043	3,775,017	3,775,017	526,082,043
職員能力開発基金	35,382,858	253,897	2,000,000	33,636,755
子ども文化・スポーツ・ 体験活動基金	37,350,003	268,013	5,700,000	31,918,016
ふるさと応援基金	81,765,351	415,208,725	81,766,000	415,208,076
都市計画事業基金	0	354,256,000	0	354,256,000
介護給付費等準備基金	1,334,102,648	108,204,000	0	1,442,306,648
合計	62,174,160,780	8,766,106,514	3,898,614,017	67,041,653,277

※一括運用対象外の市民生活総合基金（定額運用基金）を除く。

令和7年度末に約39.0億円を取り崩し、約87.7億円を積み立てることにより、年度末の基金残高は約670億円、約48.7億円の増となる見込みである。

財政計画・財政シミュレーション（令和7年度）では、基金残高は令和8年度末まで増加し、それ以降は漸減していく見通しであるが、令和23年度頃までは600億円前後を推移することが想定される。ただし、本市歳入の約50.7%（令和6年度決算）を占める市税については、個人所得の増や企業収益の改善見通しによる個人・法人市民税の増等により、令和8年度当初予算では前年度比で増額としているが、経済情勢次第では大きく変動する可能性があり、必ずしも安定的に推移するとは限らない。その他の歳入についても、ふるさと応援寄附等、収入の変動が大きいものがある。また、歳出については、労務単価及び物価の上昇による人件費、補助費等の増、公共施設更新工事等のための投資的経費等の増等により増額しているが、今後の労務単価及び物価の推移を見通すことは難しく、今後の歳出を正確に見込むことは困難である。

このような状況の下、今後の基金残高については、公共施設、学校施設及び都市基盤の更新・保全に伴う取崩しが継続するため、公共施設整備基金及び学校施設整備基金を中心に残高の減少が見込まれる。中期的には、基金に関連した事業の進捗次第では、積立額又は取崩額が大きく変動する可能性があるため、計画どおり基金残高が安定的に推移するとは限らない。そのため、取崩しができない状況とならないよう十分に留意する。

Ⅲ 運用計画

資金管理方針に基づき、安全性及び流動性を確実に確保しつつ、効率性（収益性）を追求することを念頭に、10年ラダーの構築を継続する。

流動性確保の観点から、予想し得ない緊急性の高い資金需要による取崩しに備えて、財政調整基金を約10億円積み増し、同基金相当分（約90億円）を最低限額として預金運用とする。併せて、年限1年及び2年ゾーンの比重を、債券（種別については後述）の積み増しによって引上げ、効率性を高めつつ、令和9年度以降の取崩しや想定外の資金需要に耐え得る運用とする。

年度中の歳計現金等の不足への対応として、市税納期限の未到来である年度当初は基金からの繰替運用で対応する。また、基金の取崩し（歳計現金の増加）を3月30日に行い、積立て（歳計現金の減少）は一部（35億円）を出納整理期間中に行うことで、歳計現金の流動性を確保する。以降の資金不足については、所要金額や期間等を踏まえて繰替運用又は売現先取引で対応する。繰替運用に係る貸付利率は、短期の売現先取引利率が政策金利に10bp程度のスプレッドを乗せたものとなっていることを受け、政策金利0.750%と基準貸付利率1.000%の平均値0.875%とする。また、信用力が高く、比較的可利な条件で売現先取引が実施できる国債の購入を継続する。

この他の債券購入については、年度間の運用収益の平準化の観点から新発債の購入を基本としつつも、新発債の確保が困難な年限については、償還差損益に留意しつつ既発債の購入を行う。

新発債の購入は、発行体の資金調達事情により年度末に発行される債券は種別・発行量ともに限定的であることを踏まえ、令和8年度上半期に発行される債券を予定する。購入資金は預金として保持し、適切な債券の発行を待って購入する。購入予定の債券種別は、新発債を確保できる見通しの年限1年、2年、5年、7年、9年及び10年については地方債、地方公共団体金融機構債、財投機関債及び道路債※とする。期間が短い年限ほど安全性を確保しつつもスプレッドが比較的に高い傾向にある財投機関債及び道路債、期間が長い年限ほど安全性をより優先して地方債及び地方公共団体金融機構債の購入比率を高める。なお、購入に向けた交渉を証券会社及び発行体と積極的に行っていくが、希望どおりの金額を必ず購入できるとは限らない。不足がある場合は、安全性及び効率性に留意しつつ、定期預金への預入又は既発債の購入により代替する。

既発債の購入については、安全性を確保するために信用格付を最優先としたうえで、利回りや既保有債券発行体のバランス等を加味して総合的に判断する。新発債が少ない年限4年では、同年限で保有のない財投機関債を購入し、年限9年及び10年では国債を購入して資産構成の基礎部分となる国債のラダー形成を進める。

また、年限3年・6年・8年については、令和9年度に新発債の購入を想定しており、今回の運用更新では積み増しを行わない。

具体的な種別ごとの購入規模や時期の方向性は、別紙「基金運用更新（案）一覧」のとおり。

※道路債（購入時は一般担保付事業債であるが、道路建設事業終了後、日本高速道路保

有・債務返済機構に債券を移譲した後は財投機関債となる特殊な債券)は、信用格付AA+ (R&I) と高い安全性を有しつつも、利回りは高水準である。

基金運用更新(案)一覧

(1) 現行ポートフォリオ

- ・現行のポートフォリオをR7年度中に満期・償還日を迎えるものとR8年度以降に満期・償還日を迎えるものに分けて以下のとおり表示
- ・R8年度中に償還を迎える債券は、償還後はR8年度末まで定期性預金又は普通預金で運用を行い、R8年度末の運用更新に備える。

(単位:円、%)

No.	金融機関/証券会社名	預入/購入額	預入/受渡日	区分	運用種別	満期/償還日	運用日数	運用年数	利率	備考
1	三菱UFJ銀行	371,685,152	R4.3.30(水)	預金	その他預金	R19.3.30(月)	5479日	15年	0.400	
2	三井住友信託銀行	500,000,000	R7.3.28(金)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	732日	2年	0.750	
3	SBI新生銀行	500,000,000	R7.3.28(金)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	732日	2年	0.958	
4	SMBC日興証券	1,035,124,108	R7.3.28(金)	国債	利付国債(10年)	R13.3.20(木)	2183日	6年	0.100	
5	SMBC日興証券	1,361,537,369	R7.3.28(金)	国債	利付国債(20年)	R13.3.20(木)	2183日	6年	1.900	
6	SMBC日興証券	747,795,068	R7.3.28(金)	国債	利付国債(10年)	R14.3.22(月)	2551日	7年	0.200	
7	SMBC日興証券	1,648,657,094	R7.3.28(金)	国債	利付国債(20年)	R14.3.22(月)	2551日	7年	1.600	
8	SMBC日興証券	565,775,753	R7.3.28(金)	国債	利付国債(10年)	R15.3.21(月)	2915日	8年	0.500	
9	SMBC日興証券	1,839,903,780	R7.3.28(金)	国債	利付国債(20年)	R15.3.21(月)	2915日	8年	1.500	
10	SMBC日興証券	667,950,739	R7.3.28(金)	国債	利付国債(10年)	R16.3.20(月)	3279日	9年	0.800	
11	SMBC日興証券	1,729,271,903	R7.3.28(金)	国債	利付国債(20年)	R16.3.20(月)	3279日	9年	1.500	
12	SMBC日興証券	1,753,601,423	R7.3.28(金)	国債	利付国債(20年)	R17.3.20(火)	3644日	10年	1.200	
13	SMBC日興証券	649,850,465	R7.3.28(金)	国債	利付国債(30年)	R17.3.20(火)	3644日	10年	2.300	
14	三菱UFJ・MS証券	198,328,301	R7.3.28(金)	他公共債	政保中部国際空港	R17.3.16(金)	3640日	10年	1.502	
15	みずほ証券	191,196,553	R7.3.28(金)	他公共債	政保日本政策投資銀行	R13.2.7(金)	2142日	6年	0.449	
16	みずほ証券	499,621,520	R7.3.28(金)	他公共債	政保日本高速道路保有・債務返済機構	R16.5.31(水)	3351日	9年	1.478	
17	SMBC日興証券	294,867,575	R7.3.28(金)	他公共債	政保日本高速道路保有・債務返済機構ノバル	R14.2.27(金)	2527日	7年	1.000	
18	みずほ証券	499,206,232	R4.3.17(木)	他公共債	神戸市	R8.4.13(月)	1488日	4年	0.010	*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
19	三菱UFJ・MS証券	500,000,000	R4.3.25(金)	他公共債	北海道	R9.3.25(木)	1826日	5年	0.050	*償還後は普通預金でR9.3.30まで運用
20	東海東京証券	500,000,000	R5.3.24(金)	他公共債	北海道	R10.3.24(金)	1827日	5年	0.334	
21	三菱UFJ・MS証券	200,000,000	R6.3.25(月)	他公共債	北海道	R11.3.23(金)	1824日	5年	0.467	
22	みずほ証券	100,000,000	R6.3.25(月)	他公共債	北海道	R11.3.23(金)	1824日	5年	0.467	
23	三菱UFJ・MS証券	200,014,071	R6.3.25(月)	他公共債	静岡県	R10.12.20(水)	1731日	5年	0.428	
24	東海東京証券	300,011,514	R6.3.28(木)	他公共債	北海道	R11.3.23(金)	1821日	5年	0.467	
25	SMBC日興証券	600,000,000	R6.3.28(木)	他公共債	大阪府	R11.3.28(水)	1826日	5年	0.392	
26	三菱UFJ・MS証券	300,000,000	R6.3.28(木)	他公共債	大阪府	R11.3.28(水)	1826日	5年	0.392	
27	三菱UFJ・MS証券	100,009,243	R6.3.28(木)	他公共債	京都市	R11.3.21(水)	1819日	5年	0.482	
28	SMBC日興証券	295,730,400	R6.3.28(木)	他公共債	広島市	R11.2.22(木)	1792日	5年	0.146	
29	野村証券	400,674,268	R7.3.28(金)	他公共債	東京都	R16.12.20(水)	3554日	10年	1.603	
30	野村証券	279,116,589	R7.3.28(金)	他公共債	静岡県	R14.6.18(金)	2639日	7年	0.290	
31	三菱UFJ・MS証券	200,000,000	R7.5.26(月)	他公共債	長崎県(定時償還)	R8.5.26(火)	365日	1年	1.389	*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
		200,000,000				R8.11.26(木)	549日	2年		*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
		200,000,000				R9.5.26(水)	730日	2年		
		200,000,000				R9.11.26(金)	914日	3年		
		200,000,000				R10.5.26(金)	1096日	3年		
		200,000,000				R10.11.24(金)	1278日	4年		
		200,000,000				R11.5.25(金)	1460日	4年		
		200,000,000				R11.11.26(月)	1645日	5年		
		200,000,000				R12.5.24(金)	1824日	5年		
		200,000,000				R12.11.26(火)	2010日	6年		
		200,000,000				R13.5.26(月)	2191日	6年		
		200,000,000				R13.11.26(水)	2375日	7年		
		200,000,000				R14.5.26(水)	2557日	7年		
		200,000,000				R14.11.26(金)	2741日	8年		
200,000,000	R15.5.26(木)	2922日	8年							
200,000,000	R15.11.25(金)	3105日	9年							
200,000,000	R16.5.26(金)	3287日	9年							
200,000,000	R16.11.24(金)	3469日	10年							
200,000,000	R17.5.25(金)	3651日	10年							
32	みずほ証券	105,263,000	R7.6.30(月)	他公共債	兵庫県(定時償還)	R8.6.19(金)	354日	1年	1.435	*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
		105,263,000				R8.12.18(金)	536日	1年		*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
		105,263,000				R9.6.18(金)	718日	2年		
		105,263,000				R9.12.20(月)	903日	2年		
		105,263,000				R10.6.20(火)	1086日	3年		
		105,263,000				R10.12.20(水)	1269日	3年		
		105,263,000				R11.6.20(水)	1451日	4年		
		105,263,000				R11.12.20(木)	1634日	4年		
		105,263,000				R12.6.20(木)	1816日	5年		
		105,263,000				R12.12.20(金)	1999日	5年		
		105,263,000				R13.6.20(金)	2181日	6年		
		105,263,000				R13.12.19(金)	2363日	6年		
		105,263,000				R14.6.18(金)	2545日	7年		
		105,263,000				R14.12.20(月)	2730日	7年		
105,263,000	R15.6.20(月)	2912日	8年							
105,263,000	R15.12.20(火)	3095日	8年							
105,263,000	R16.6.20(火)	3277日	9年							
105,263,000	R16.12.20(水)	3460日	9年							
105,266,000	R17.6.20(水)	3642日	10年							
33	みずほ証券	105,284,000	R7.8.25(月)	他公共債	宮城県(定時償還)	R8.8.25(火)	365日	1年	1.455	*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
		105,262,000				R9.2.25(木)	549日	2年		*償還後は普通預金でR9.3.30まで運用
		105,262,000				R9.8.25(水)	730日	2年		
		105,262,000				R10.2.25(金)	914日	3年		
		105,262,000				R10.8.25(金)	1096日	3年		
		105,262,000				R11.2.22(木)	1277日	3年		
		105,262,000				R11.8.24(金)	1460日	4年		
		105,262,000				R12.2.25(月)	1645日	5年		
		105,262,000				R12.8.23(金)	1824日	5年		
		105,262,000				R13.2.25(火)	2010日	6年		
		105,262,000				R13.8.25(月)	2191日	6年		
		105,262,000				R14.2.25(水)	2375日	7年		
		105,262,000				R14.8.25(水)	2557日	7年		
		105,262,000				R15.2.25(金)	2741日	8年		
105,262,000	R15.8.25(木)	2922日	8年							
105,262,000	R16.2.24(金)	3105日	9年							
105,262,000	R16.8.25(金)	3287日	9年							
105,262,000	R17.2.22(木)	3468日	10年							
105,262,000	R17.8.24(金)	3651日	10年							

34	三菱UFJ・MS証券	520,160,000	R7.3.28(金)	他公共債	地方公共団体金融機構	R13.6.27(金)	2282日	6年	2.030	
35	みずほ証券	95,493,000	R7.3.28(金)	他公共債	地方公共団体金融機構	R16.5.26(金)	3346日	9年	1.058	
36	みずほ証券	198,604,000	R7.3.28(金)	他公共債	地方公共団体金融機構	R17.4.24(火)	3679日	10年	1.610	
37	三菱UFJ・MS証券	278,836,191	R7.3.28(金)	他公共債	鉄道建設・運輸施設整備支援機構ワスナシティ	R13.5.28(水)	2252日	6年	0.155	
38	三菱UFJ・MS証券	474,386,986	R7.3.28(金)	他公共債	鉄道建設・運輸施設整備支援機構ワスナシティ	R15.2.25(金)	2891日	8年	0.765	
39	みずほ証券	93,519,380	R7.3.28(金)	他公共債	鉄道建設・運輸施設整備支援機構	R14.5.28(金)	2618日	7年	0.428	
40	みずほ証券	102,549,073	R7.3.28(金)	他公共債	日本高速道路保有・債務返済機構	R14.6.18(金)	2639日	7年	1.711	
41	みずほ証券	207,801,534	R7.3.28(金)	他公共債	日本高速道路保有・債務返済機構	R14.3.19(金)	2548日	7年	1.900	
42	みずほ証券	395,944,986	R7.3.28(金)	他公共債	日本高速道路保有・債務返済機構	R16.6.20(火)	3371日	9年	1.445	
43	みずほ証券	96,270,810	R7.3.28(金)	他公共債	日本高速道路保有・債務返済機構	R17.6.20(水)	3736日	10年	1.257	
44	SMBC日興証券	103,242,139	R7.3.28(金)	他公共債	日本高速道路保有・債務返済機構	R15.3.18(金)	2912日	8年	1.853	
45	SMBC日興証券	96,725,890	R7.3.28(金)	他公共債	日本高速道路保有・債務返済機構	R17.6.20(水)	3736日	10年	1.300	
46	みずほ証券	409,340,602	R7.3.28(金)	他公共債	国際協力機構	R15.6.20(月)	3006日	8年	1.725	
47	野村証券	400,129,326	R6.5.10(金)	準財債	中日本高速道路ソーシャル	R11.3.28(水)	1783日	5年	0.597	
48	三菱UFJ・MS証券	500,000,000	R7.4.30(水)	準財債	東日本高速道路ソーシャル	R9.3.19(金)	688日	2年	0.683	*償還後は普通預金でR9.3.30まで運用
49	三菱UFJ・MS証券	1,500,000,000	R7.4.30(水)	準財債	東日本高速道路ソーシャル	R12.3.19(火)	1784日	5年	1.066	
50	三菱UFJ・MS証券	1,500,000,000	R7.4.30(水)	準財債	東日本高速道路ソーシャル	R17.4.27(金)	3649日	10年	1.475	
51	三菱UFJ・MS証券	1,500,000,000	R7.5.28(水)	準財債	西日本高速道路ソーシャル	R14.5.28(金)	2557日	7年	1.437	
52	三菱UFJ・MS証券	1,000,000,000	R7.7.31(木)	準財債	東日本高速道路ソーシャル	R9.7.30(金)	729日	2年	0.786	
53	三菱UFJ・MS証券	402,795,561	R6.5.10(金)	準財債	東京電力パワーグリッド	R12.4.23(火)	2174日	6年	1.200	
54	三菱UFJ・MS証券	907,301,095	R6.5.10(金)	準財債	東京電力パワーグリッド	R9.7.21(水)	1167日	3年	0.900	
55	SMBC日興証券	495,535,739	R6.5.10(金)	準財債	中国電力	R11.7.25(水)	1902日	5年	0.579	
56	東海東京証券	99,903,232	R6.5.10(金)	準財債	東京電力パワーグリッド	R11.10.9(火)	1978日	5年	0.980	
57	SMBC日興証券	1,000,000,000	R6.7.11(木)	準財債	関西電力トランジション	R11.7.25(水)	1840日	5年	0.888	
小計		39,008,468,664	※満期・償還日がR8年度以降となる債権分							
58	歳計現金での運用	3,000,000,000	R7.12.1(月)	預金	繰替運用	R8.3.30(月)	119日	0年	0.625	
59	三菱UFJ銀行	2,000,000,000	R7.6.13(金)	預金	自由金利	R8.3.30(月)	290日	1年	0.450	
60	三菱UFJ銀行	2,305,585,319	R8.2.2(月)	預金	普通預金	R8.3.30(月)	56日	0年	0.300	
61	三菱UFJ銀行	300,000,410	R8.3.25(水)	預金	普通預金	R8.3.30(月)	5日	0年	0.300	*北海道債3/25償還後運用
62	三井住友信託銀行	800,000,000	R6.3.28(木)	預金	自由金利	R8.3.30(月)	732日	2年	0.276	
63	三井住友信託銀行	679,319,952	R6.3.28(木)	預金	自由金利	R8.3.30(月)	732日	2年	0.276	
64	SBI新生銀行	1,600,000,000	R6.3.28(木)	預金	自由金利	R8.3.30(月)	732日	2年	0.240	
65	SBI新生銀行	3,929,271,420	R6.3.28(木)	預金	自由金利	R8.3.30(月)	732日	2年	0.240	
66	SBI新生銀行	300,000,000	R7.6.19(木)	預金	自由金利	R8.3.30(月)	284日	1年	0.671	
67	SBI新生銀行	200,000,000	R7.11.26(水)	預金	自由金利	R8.3.30(月)	124日	0年	0.705	
68	きらぼし銀行	500,000,000	R7.3.28(金)	預金	自由金利	R8.3.30(月)	367日	1年	0.900	
69	きらぼし銀行	270,000,000	R7.4.30(水)	預金	自由金利	R8.3.30(月)	334日	1年	0.850	
70	山梨中央銀行	500,000,000	R7.3.28(金)	預金	大口定期	R8.3.30(月)	367日	1年	0.400	
71	大東京信用組合	2,881,515,015	R6.3.28(木)	預金	大口定期	R8.3.30(月)	732日	2年	0.130	
72	大東京信用組合	1,000,000,000	R6.3.28(木)	預金	大口定期	R8.3.30(月)	732日	2年	0.130	
73	大東京信用組合	1,400,000,000	R6.3.28(木)	預金	大口定期	R8.3.30(月)	732日	2年	0.130	
74	多摩信用金庫	750,000,000	R7.3.28(金)	預金	自由金利	R8.3.30(月)	367日	1年	0.275	
75	西武信用金庫	750,000,000	R7.3.28(金)	預金	大口定期	R8.3.30(月)	367日	1年	0.600	
小計		23,165,692,116	※R7年度中に満期・償還となる債権分 → 運用更新対象							
合計		62,174,160,780								

(2) 取崩・積立後の運用更新額

- ・満期・償還を迎える約232億円から約39億円を取崩した後、約88億円の積立を行う。運用更新を要する対象額は約280億円となる。
- ・全体のポートフォリオとしては、R8年度以降に満期・償還日を迎える分（約390億円）を合わせて、約670億円となる。

償還（満期）	取崩額	積立額	運用更新対象額
23,165,692,116円	3,898,614,017円	8,766,106,514円	28,033,184,613円
運用更新対象額	R7以降償還（満期）	運用総額（一括運用分）	
28,033,184,613円	39,008,468,664円	67,041,653,277円	

(3) 更新内容

① 預金(流動性の確保)

- ・歳計現金の流動性確保のため、年度当初に70億円の繰替運用を行う。これ以降の歳計現金の不足には、金額や期間等を踏まえて繰替運用又は売現先取引で対応する。
- ・繰替運用利率は政策金利と基準貸付利率の平均値とした。
- ・繰替運用終了後は、指定金融機関である三菱UFJ銀行に預け入れる（20億円に限り他行競合による優遇金利を適用）。
- ・流動性確保の観点から、繰替運用70億円のほか、約50億円を分散して定期性預金（期間1年）に預け入れて運用する。
- ・預入先金融機関はレート照会の結果等を参考に選定しているが、金利が安定していないため、3月にレート照会を再度実施し、その結果に基づいて最終的な預入先を決定する。
- ・R8年度中償還の債券約23億円について、償還後は、償還日からR8年度末の運用更新開始（R9.9.30）までの期間が3ヵ月以上ある場合は定期性預金、3ヵ月未満の場合は普通預金に預け入れる。定期預金の預入先を選定する際には、改めてレート照会を実施し、安全性の観点から金融機関の経営状況や預入先の分散状況等を踏まえて決定する。

(単位:円、%)

No.	金融機関/証券会社名	預入/購入額	預入/受渡日	区分	運用種別	満期/償還日	運用日数	運用年数	想定利率	備考
1	三菱UFJ銀行	7,000,000,000	R8.3.30(月)	預金	普通預金	R8.4.1(水)	2日	0年	0.300	
2	歳計現金での運用	7,000,000,000	R8.4.1(水)	預金	繰替運用	R8.6.12(金)	72日	0年	0.875	政策金利(0.750)と基準貸付利率(1.000)との平均値を採用
3	三菱UFJ銀行	5,000,000,000	R8.6.12(金)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	291日	1年	0.375	
4	三菱UFJ銀行	2,000,000,000	R8.6.12(金)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	291日	1年	0.700	他行競合金利(20億円)
5	東京スター銀行	700,000,000	R8.3.30(月)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	365日	1年	1.230	
6	SBI新生銀行	1,500,000,000	R8.3.30(月)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	365日	1年	1.020	
7	三井住友信託銀行	1,433,184,613	R8.3.30(月)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	365日	1年	1.090	
8	きらぼし銀行	700,000,000	R8.3.30(月)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	365日	1年	0.940	
9	大東京信用組合	700,000,000	R8.3.30(月)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	365日	1年	0.900	
小計		12,033,184,613	…(a)							

(R8年度中更新) ※債券償還後の年度末までの運用分

(単位:円、%)

No.	金融機関/証券会社名	預入/購入額	預入/受渡日	区分	運用種別	満期/償還日	運用日数	運用年数	想定利率	備考
1	三菱UFJ・MS証券	500,000,000	R4.3.25(金)	他公共債	北海道	R9.3.25(木)	1826日	5年	0.050	*償還後は普通預金でR9.3.30まで運用
2	三菱UFJ銀行	500,000,000	R9.3.25(木)	預金	普通預金	R9.3.30(火)	5日	0年	0.300	
3	みずほ証券	499,206,232	R4.3.17(木)	他公共債	神戸市	R8.4.13(月)	1488日	4年	0.010	*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
4	未定	499,206,232	R8.4.13(月)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	351日	1年	1.075	
5	三菱UFJ・MS証券	200,000,000	R7.5.26(月)	他公共債	長崎県(定時償還)	R8.5.26(火)	365日	1年	1.389	*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
6	未定	200,000,000	R8.11.26(木)	預金	自由金利	R8.11.26(木)	549日	2年	0.300	*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
7	未定	200,000,000	R8.5.26(火)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	308日	1年	1.075	
8	未定	200,000,000	R8.11.26(木)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	124日	0年	0.980	
9	みずほ証券	105,263,000	R7.6.30(月)	他公共債	兵庫県(定時償還)	R8.6.19(金)	354日	1年	1.435	*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
10	未定	105,263,000	R8.12.18(金)	預金	自由金利	R8.12.18(金)	536日	1年	0.980	*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
11	未定	105,263,000	R8.6.19(金)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	284日	1年	1.075	
12	未定	105,263,000	R8.12.18(金)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	102日	0年	0.980	
13	みずほ証券	105,284,000	R7.8.25(月)	他公共債	宮城県(定時償還)	R8.8.25(火)	365日	1年	1.455	*償還後は定期性預金でR9.3.30まで運用
14	未定	105,262,000	R9.2.25(木)	預金	自由金利	R9.2.25(木)	549日	2年	0.300	*償還後は普通預金でR9.3.30まで運用
15	未定	105,284,000	R8.8.25(火)	預金	自由金利	R9.3.30(火)	217日	1年	1.075	
16	三菱UFJ銀行	105,262,000	R9.2.25(木)	預金	普通預金	R9.3.30(火)	33日	0年	0.300	
17	三菱UFJ・MS証券	500,000,000	R7.4.30(水)	準財債	東日本高速道路ソーシャル	R9.3.19(金)	688日	2年	0.683	*償還後は普通預金でR9.3.30まで運用
18	三菱UFJ銀行	500,000,000	R9.3.19(金)	預金	普通預金	R9.3.30(火)	11日	0年	0.300	
小計		2,320,278,232								

② 国債

- ・1年限あたり24億円でラダーを組んでおり、未購入のR17年度及びR18年度償還分について24億円ずつ、合計48億円分を購入する。購入先は売り現先取引を実施可能なSMBC日興証券とする。
- ・国債はパー(単価100円)で購入することはできないため、実際には複合的に購入することとなるが、経過利息も含めて48億円以下となるように調整を行う。
- ・国債の長期債及び超長期債は、4月・5月償還の銘柄がない。そのため、R18年度償還かつ購入時点で残存10年以内の銘柄を購入することができるのは6月以降になる。この点を踏まえ、R18償還分の24億円については、購入時期までは定期性預金で運用する。

(単位:円、%)

No.	金融機関/証券会社名	預入/購入額	預入/受渡日	区分	運用種別	満期/償還日	運用日数	運用年数	想定利率	備考
1	SMBC日興証券	2,400,000,000	R8.3.30(月)	国債	国債	R18.3.20(木)	3643日	10年	2.152	R17年度償還(年限9年)、売現先原資
2	三井住友信託銀行	2,400,000,000	R8.3.30(月)	預金	自由金利	R8.6.30(火)	92日	0年	0.980	
3	SMBC日興証券	2,400,000,000	R8.6.30(火)	国債	国債	R18.6.20(金)	3643日	10年	2.152	R18年度償還(年限10年)、売現先原資
小計		4,800,000,000	… (b)							

(売現先可能額の試算)

(単位:円)

No.	国債保有	保有額
1	既保有分	12,000,000,000
2	新規購入分	4,800,000,000
合計		16,800,000,000

売現先可能想定額

……

13,608,000,000円

※時価90.0円/ヘアカット10.0%と仮定

③ 他公共債

- ・国債を除く公共債(地方債、JFM債、財投機関債)を新発債で62億円分、既発債で10億円分購入する。R8年度上半期での購入完了を目指す。
- ・政策金利の引き上げ等を受けた金利上昇局面での購入となるため、既発債は額面単価(100円)を下回る単価での購入が見込まれ、償還年度に収益が偏る可能性がある。そのため、新規発行が多い年限2年・5年・7年・10年は新発債の購入を優先する。年限3年・6年・8年については令和9年度の運用更新での購入を想定し、今回は購入しない。
- ・R8年度当初の預金運用は、相手方との交渉により受渡日が確定すれば、それまでの間は定期性預金への預入れも検討する。預入先金融機関は前述のとおり引合方式を基本として選定する。

■新発債

- R9年度及びR10年度の基金取崩想定(R9:101億円、R10:181億円)に備えて、年限1年及び2年で、同年限で保有がないJFM債又は財投機関債を購入する。
 - 年限1年は6月発行が見込まれる日本高速道路保有・債務返済機構債SB(残存期間は2年近くなる見込み)を20億円分購入する。購入資金20億円について、歳計現金の資金繰りに配慮し、基金に積み立てる時期を出納整理期間中とする。積立て後は購入日まで普通預金で運用する。20億円分の購入ができない場合は、定期性預金と既発債(道路債又は財投機関債)の利回りや運用期間等を比較し、有利なもので運用する。
 - 年限2年は4月発行が見込まれるJFM債を10億円分、5月発行が見込まれる鉄道建設・運輸施設整備支援機構債10億円分を購入する。購入日までは普通預金での運用とする。後述する準財投機関債(東日本高速道路2年債15億円)を含めて、想定どりの金額を確保できない場合は以下を購入する。【代案①】上記のJFM債を5~10億円増額 【代案②】日本政策金融公庫債(4月発行) 【代案③】日本学生支援機構債SB(5・8月発行)
- 年限9年分について、財投機関債の債券残高が比較的小さいため、同じリスクウェイト(10%)のJFM債を10億円分購入する。3月23日発行の新発債を、3月30日受け渡しで購入する。
- 新たにラダーを構築する年限10年(R18年度償還)分について、各年限で残高がある地方債を12億円分購入する。4月に発行見込みがある北海道・千葉県・埼玉県・東京都・神奈川県・福岡県・横浜市のうち、交渉によって3億円以上の確保ができる銘柄を2~3種類組み合わせる。購入日までは普通預金での運用とする。

(単位:円、%)

No.	金融機関/証券会社名	預入/購入額	預入/受渡日	区分	運用種別	満期/償還日	運用日数	運用年数	想定利率	備考
1	積立留保	2,000,000,000	R8.3.30(月)	歳計現金	積立留保	R8.5.22(金)	53日	0年	-	
2	三菱UFJ銀行	2,000,000,000	R8.5.22(金)	預金	普通預金	R8.6.30(火)	39日	0年	0.300	
3	大和証券	2,000,000,000	R8.6.30(火)	他公共債	日本高速道路保有・債務返済機構債SB	R10.3.20(月)	629日	1.7年	1.045	
4	三菱UFJ銀行	1,000,000,000	R8.3.30(月)	預金	普通預金	R8.4.30(木)	31日	0年	0.300	
5	三菱UFJ・MS証券	1,000,000,000	R8.4.30(木)	他公共債	JFM	R10.4.28(金)	729日	2年	1.282	
6	三菱UFJ銀行	1,000,000,000	R8.3.30(月)	預金	普通預金	R8.5.29(金)	60日	0年	0.300	
7	三菱UFJ・MS証券	1,000,000,000	R8.5.29(金)	他公共債	鉄道建設・運輸施設整備支援機構	R10.5.30(火)	732日	2年	1.282	
8	みずほ証券	1,000,000,000	R8.3.30(月)	他公共債	JFM	R18.3.20(木)	3643日	10年	2.262	R17年度償還(年限9年)
9	三菱UFJ銀行	1,200,000,000	R8.3.30(月)	預金	普通預金	R8.4.30(木)	31日	0年	0.300	
10	野村証券	400,000,000	R8.4.30(木)	他公共債	千葉県	R18.4.30(水)	3653日	10年	2.262	
11	野村証券	400,000,000	R8.4.30(木)	他公共債	埼玉県	R18.4.30(水)	3653日	10年	2.262	
12	野村証券	400,000,000	R8.4.30(木)	他公共債	神奈川県	R18.4.30(水)	3653日	10年	2.262	
小計		6,200,000,000	… (c)							

■既発債

- 年限4年について、同年限で保有がない財投機関債を購入する。新発債がないため既発債を合計10億円分購入する。想定どりの金額を確保できない場合は、上半期に発行される見込みのJFM政府保証債の購入を検討する。

(単位:円、%)

No.	金融機関/証券会社名	預入/購入額	預入/受渡日	区分	運用種別	満期/償還日	運用日数	運用年数	想定利率	備考
1	未定	500,000,000	R8.3.30(月)	他公共債	未定	R12.9.30(月)	1645日	5年	1.601	R12年度償還(年限4年)
2	未定	500,000,000	R8.3.30(月)	他公共債	未定	R12.9.30(月)	1645日	5年	1.601	R12年度償還(年限4年)
小計		1,000,000,000	… (d)							

※既発債のため、パー(単価100円)で購入することは困難なため、アンダー/オーバーパーを織り交せて、全体で10億円以下となるよう調整予定

④ 準財投機関債

- ・R9年度以降の基金取り崩しに備えて、4月発行が見込まれる東日本高速道路2年債（3月償還のため償還年度がR9年度、年限1年の扱い）を15億円分購入する。購入日までは普通預金での運用とする。15億円分の購入ができない場合は、前述のとおり他公共債の2年債（R10年度償還）を購入するが、基金の資金繰りに問題はない。
- ・ラダー形成のため、準財投機関債の保有がない年限5年及び7年において、道路債を購入する。年限5年については5月発行が見込まれる中日本高速道路5年債を15億円、年限7年については4月発行が見込まれる東日本高速道路7年債を10億円購入する。中日本高速道路については、歳計現金の資金繰りに配慮して購入資金15億円の基金積立てを留保し、出納整理期間中に積み立て、その後は購入日まで普通預金で運用する。また、想定額を確保できない場合は、不足分について、5月発行見込みの西日本高速道路5年債か鉄道建設・運輸施設整備支援機構5年債の購入を検討する。

(単位:円、%)

No.	金融機関/証券会社名	預入/購入額	預入/受渡日	区分	運用種別	満期/償還日	運用日数	運用年数	想定利率	備考
1	三菱UFJ銀行	1,500,000,000	R8.3.30(月)	預金	普通預金	R8.4.30(木)	31日	0年	0.300	
2	三菱UFJ・MS証券	1,500,000,000	R8.4.30(木)	準財債	東日本高速道路	R10.3.20(月)	690日	1.9年	1.287	R9年度償還(年限1年)
3	積立留保	1,500,000,000	R8.3.30(月)	歳計現金	積立留保	R8.5.22(金)	53日	0年	-	
4	三菱UFJ銀行	1,500,000,000	R8.5.22(金)	預金	普通預金	R8.5.29(金)	7日	0年	0.300	
5	みずほ証券	1,500,000,000	R8.5.29(金)	準財債	中日本高速道路	R13.5.30(金)	1827日	5年	1.814	
6	三菱UFJ銀行	1,000,000,000	R8.3.30(月)	預金	普通預金	R8.4.30(木)	31日	0年	0.225	
7	三菱UFJ・MS証券	1,000,000,000	R8.4.30(木)	準財債	東日本高速道路	R15.4.29(金)	2556日	7年	1.997	
小計		4,000,000,000	… (e)							

総括

- ・運用更新内容の(a)～(e)までの合計と運用更新対象額が一致しているかの確認

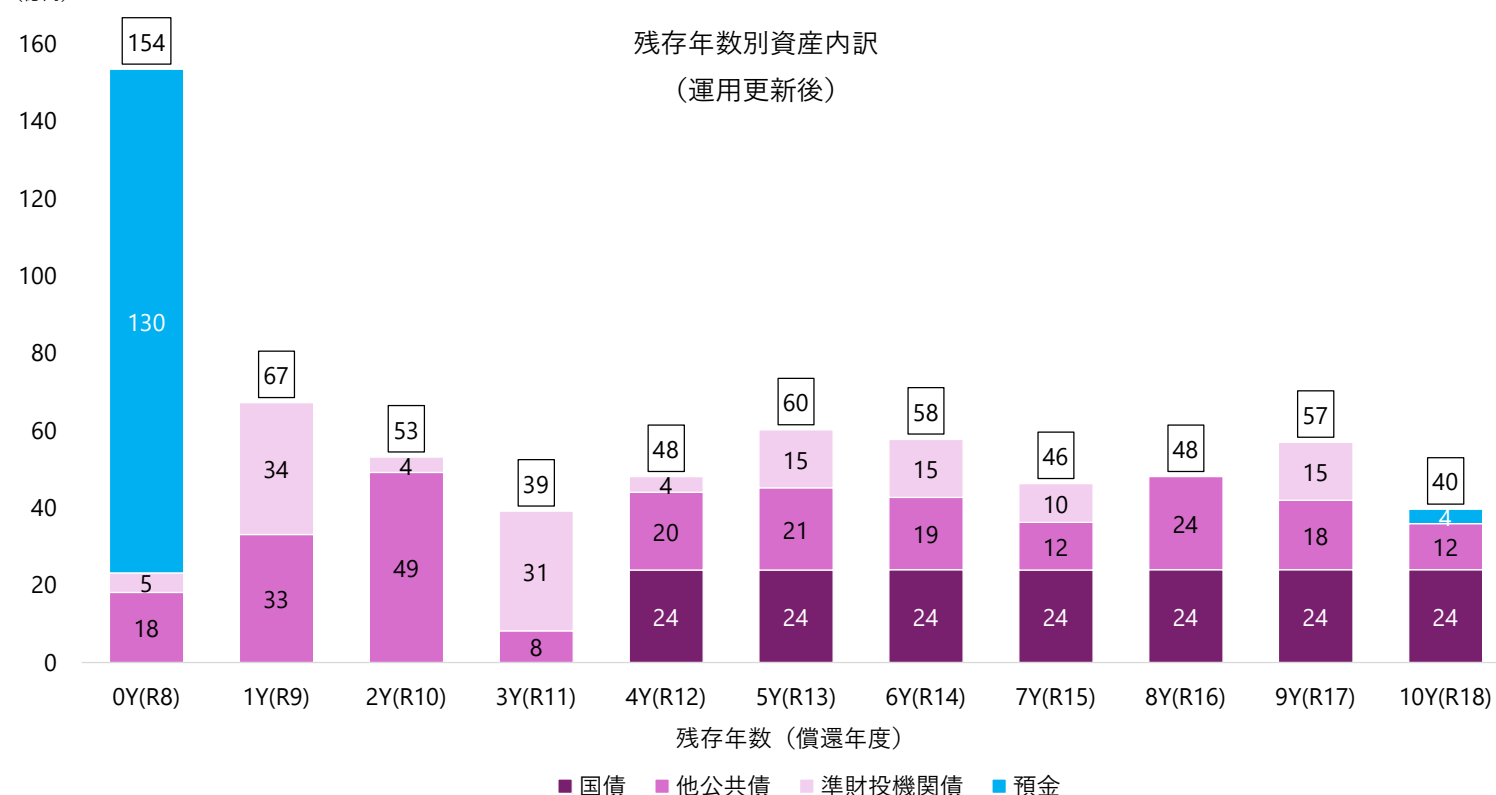
(単位:円)

記号	更新内容	更新額
(a)	預金	12,033,184,613
(b)	国債	4,800,000,000
(c)	他公共債(新発債)	6,200,000,000
(d)	他公共債(既発債)	1,000,000,000
(e)	準財投機関債	4,000,000,000
合計		28,033,184,613

(単位:円)

区分	金額	備考
償還(満期)	23,165,692,116	
取崩額	3,898,614,017	(当初予算比) 492,579,983円減(11.2%減)
積立額	8,766,106,514	(当初予算比) 8,006,351,514円増(1053.8%増)
更新対象	28,033,184,613	

(億円)



(4) 運用収益見込み

- ・R7年度末更新についての利子収入見込みを集計(展望)
- ・上記(3)更新内容に記載のある内容のうち、R8年度中に更新を予定している分は受渡日(購入日)、利率等が未確定であることから収入見込みの算定からは除外している。
- ・一括運用分についてのみを抽出対象とする(市民生活総合基金を除く)。

(単位:円、%)

年度	基金総額	利子収入額	単純利回り	備考
R4	53,091,959,763	13,343,097	0.025	
R5	55,410,990,586	30,477,029	0.055	
R6	60,578,184,543	93,874,280	0.155	
R7	62,174,160,780	446,144,342	0.718	見込
R8	67,041,653,277	571,219,080	0.852	推計